

政策医療の課題解決に向けた県立病院等の今後の方向性に関する 会議での説明状況について

9月9日に公表した「政策医療の課題解決に向けた県立病院等の今後の方向性」について、以下のとおり関係する会議で説明した。

1 仙台医療圏市町村説明会

- (1) 開催日時 令和3年10月13日(水)午後2時から
- (2) 開催場所 宮城県庁4階 特別会議室(WEB会議)
- (3) 対象者 仙台医療圏管内14市町村(担当部局長)
- (4) 説明内容 政策医療の課題解決に向けた今後の方向性及び4病院の統合・合築について
- (5) 主な意見
 - (富谷市) 急性期や救急医療を担う病院がないことが長年の課題であった。市内での建設用地の確保や財政支援について具体的に検討しているので、市内への整備をお願いしたい。
 - (山元町) 新病院の名取市への設置は県南4市9町で構成する県南サミットの総意である。仙南は周産期が課題となっており、早期の再編を期待している。
 - (大和町) 救急医療, 災害医療, がん医療, 精神医療など黒川地域は空白地帯となっている。新病院の整備で地域医療体制の構築が図れる。
 - (名取市) 宮城県南サミットの4市9町でがんセンター機能の存置を要望してきた。周産期医療, 救急医療など医療機能の充実が図られる新病院の整備を歓迎する。
 - (仙台市) 市として議論しており, 今後, 問合せ等をさせていただきたい。市議会からも説明を求める決議が出ている。住民説明, 自治体説明について検討していただけるのか。
 - (多賀城市) 今後, 首長向けの説明会を開催する予定はあるか。
 - (塩竈市) 医療が仙台市内に集中していることは課題である。分散することについて容認していきたい。

2 周産期医療協議会

- (1) 開催日時 令和3年10月28日(木)午後6時から
- (2) 開催場所 宮城県庁10階 1001会議室(WEB会議) 公開
- (3) 出席者 東北大学病院, 周産期医療関係病院等

- (4) 説明内容 政策医療の課題解決に向けた今後の方向性及び4病院の統合・合築について
- (5) 主な意見 なし

3 地域医療構想調整会議（仙台区域）

- (1) 開催日時 令和3年11月4日（木）午後5時から
- (2) 開催場所 宮城県庁11階 第二会議室（WEB会議） 公開
- (3) 出席者 仙台医療圏の医師会・主要病院，関係機関
- (4) 説明内容 政策医療の課題解決に向けた今後の方向性及び4病院の統合・合築について
- (5) 主な意見
- ・このような議論が必要な背景について，県民の理解が十分ではないので，将来の人口や病床など，県は今まで以上に強く広報する必要がある。
 - ・かかりつけ医と大病院の役割の違い，受診の仕方について県民の理解を深める必要がある。
 - ・がんセンターの研究所の機能は維持すべきである。がん医療は政策医療に近く，ある程度県が責任を持つ必要がある。
 - ・移転によって救急搬送時間が改善される地域もあれば，長くなる地域もあるということではよくないので，全体として搬送時間が短縮できるように考える必要がある。
 - ・移転先の地域医療のバランスが崩れることのないように，既存の病院との連携について配慮する必要がある。
 - ・病院を統合しなかった場合のデメリットについても，分かりやすく周知する必要がある。
 - ・移転によりかかりつけ医と病院の関係に大きな影響があるので，全体としては少し分散することは必要だが，丁寧に進める必要がある。

4 救急医療協議会

- (1) 開催日時 令和3年11月9日（火）午後5時30分から
- (2) 開催場所 宮城県庁11階 第二会議室（WEB会議） 公開
- (3) 出席者 宮城県医師会，救急医療関係病院等
- (4) 説明内容 政策医療の課題解決に向けた今後の方向性及び4病院の統合・合築について
- (5) 主な意見
- ・病院がなくなる地域の住民の方々に対して，丁寧な説明をしていく必要がある。